

耐震診断結果公表

■小学校・中学校・中等教育学校の前期課程・特別支援学校

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果(目標値)※1	耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	江別第二小学校		江別市野幌代々木町39番地	小学校					法第5条第3項第1号※2
	東校舎棟 (RC造)				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.01$ (1.00) $C_{TU} \cdot S_D = 0.47$ (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成23年9月) Z=0.9,G=1.0,U=1.0 「U=1.0に補正」
	中央校舎棟 (RC造)				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.16$ (1.00) $C_{TU} \cdot S_D = 0.78$ (0.27)	-	-	Z=0.9,G=1.0,U=1.0 「U=1.0に補正」
2	大麻泉小学校		江別市大麻泉町27番地1	小学校					法第5条第3項第1号※2
	校舎棟 (RC造)				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.15$ (1.00) $C_{TU} \cdot S_D = 0.85$ (0.30)	-	-	耐震改修完了 (平成19年9月) Z=0.9,G=1.0,U=1.0 「U=1.0に補正」
	体育館棟 (S造)				文部省大蔵官房文教施設部による「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s/I_{so} = 1.10$ (1.00) q = 2.38 (1.00)	-	-	Z=0.9
3	大麻小学校		江別市大麻宮町2番地	小学校					法第5条第3項第1号※2
	北校舎棟 (RC造)				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.12$ (1.00) $C_{TU} \cdot S_D = 0.77$ (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成23年9月) Z=0.9,G=1.0,U=1.0 「U=1.0に補正」
	南校舎棟 (RC造)				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.34$ (1.00) $C_{TU} \cdot S_D = 0.92$ (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成23年9月) Z=0.9,G=1.0,U=1.0 「U=1.0に補正」
	特別教室棟 (RC造)				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.07$ (1.00) $C_{TU} \cdot S_D = 0.70$ (0.27)	-	-	Z=0.9,G=1.0,U=1.0 「U=1.0に補正」

※1 「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」欄における括弧書きは、附表の構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価(Ⅲ 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い)を判定するための数値です。

※2 建築物の耐震改修の促進に関する法律第5条第3項第1号の要安全確認計画記載建築物

耐震診断結果公表

■小学校・中学校・中等教育学校の前期課程・特別支援学校

4	大麻西小学校		江別市大麻扇町1番地	小学校					法第5条第3項第1号※2
		東校舎棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.00$ (1.00) $C_{Tu} \cdot S_D = 0.68$ (0.32)	-	-	Z=0.9,G=1.0,U=1.0 「U=1.0に補正」
		西校舎棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.05$ (1.00) $C_{Tu} \cdot S_D = 0.68$ (0.32)	-	-	Z=0.9,G=1.0,U=1.0 「U=1.0に補正」
		屋内体育館 (S造)			文部科学省による「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s/I_{so} = 1.17$ (1.00) $q = 2.53$ (1.00)	-	-	耐震改修完了 (平成21年9月) Z=0.9
		屋内体育館管理棟 (S造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断基準」	$I_s/I_{so} = 1.00$ (1.00) $q = 2.82$ (1.00)	-	-	耐震改修完了 (平成21年9月) Z=0.9
5	大麻東小学校		江別市大麻東町32番地	小学校					法第5条第3項第1号※2
		校舎棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.22$ (1.00) $C_{Tu} \cdot S_D = 0.80$ (0.35)	-	-	耐震改修完了 (平成22年9月) Z=0.9,G=1.0,U=1.0 「U=1.0に補正」
		屋内体育館 (S造)			文部科学省大臣官房文教施設部による「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s/I_{so} = 1.18$ (1.00) $q = 1.95$ (1.00)	-	-	耐震改修完了 (平成22年9月) Z=0.9
		屋内体育館管理棟 (S造)			文部科学省大臣官房文教施設部による「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s/I_{so} = 1.51$ (1.00) $q = 1.99$ (1.00)	-	-	耐震改修完了 (平成22年9月) Z=0.9
6	中央小学校		江別市向ヶ丘54番地	小学校					法第5条第3項第1号※2
		北校舎棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.11$ (1.00) $C_{Tu} \cdot S_D = 0.45$ (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成18年9月) Z=0.9,G=1.0,U=1.0 「U=1.0に補正」
		南校舎棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 2.40$ (1.00) $C_{Tu} \cdot S_D = 1.57$ (0.27)	-	-	Z=0.9,G=1.0,U=1.0 「U=1.0に補正」
		屋内体育館 (S造)			文教施設協会による「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s/I_{so} = 1.03$ (1.00) $q = 2.15$ (1.00)	-	-	耐震改修完了 (平成18年9月) Z=0.9

※1 「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」欄における括弧書きは、附表の構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価(Ⅲ 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い)を判定するための数値です。

※2 建築物の耐震改修の促進に関する法律第5条第3項第1号の要安全確認計画記載建築物

耐震診断結果公表

■小学校・中学校・中等教育学校の前期課程・特別支援学校

7	対雁小学校	校舎 (RC造)	江別市見晴台17番地1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.10$ $C_{Tu} \cdot S_D = 0.71$	(1.00) (0.27)	-	-	法第5条第3項第1号※2 $Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
8	東野幌小学校		江別市東野幌町48番地	小学校						法第5条第3項第1号※2
		管理棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.09$ $C_{Tu} \cdot S_D = 0.74$	(1.00) (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成23年9月) $Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
		東校舎棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.11$ $C_{Tu} \cdot S_D = 0.75$	(1.00) (0.27)	-	-	$Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
9	江別第三中学校		江別市牧場町21番地	中学校						法第5条第3項第1号※2
		旧校舎棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.07$ $C_{Tu} \cdot S_D = 0.74$	(1.00) (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成21年9月) $Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
		中央校舎棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.36$ $C_{Tu} \cdot S_D = 0.91$	(1.00) (0.27)	-	-	$Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
		生徒玄関棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 7.53$ $C_{Tu} \cdot S_D = 1.63$	(1.00) (0.27)	-	-	$Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
10	江別第二中学校		江別市野幌代々木町53番地	中学校						法第5条第3項第1号※2
		北校舎棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.12$ $C_{Tu} \cdot S_D = 0.76$	(1.00) (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成22年9月) $Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
		職員室棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.12$ $C_{Tu} \cdot S_D = 0.51$	(1.00) (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成22年9月) $Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
		南校舎棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.11$ $C_{Tu} \cdot S_D = 0.75$	(1.00) (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成22年9月) $Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
		物置棟 (S造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断基準」 文部科学省による「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s/I_{so} = 1.24$ $q = 1.59$	(1.00) (1.00)	-	-	耐震改修完了 (平成22年9月) $Z=0.9$

※1 「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」欄における括弧書きは、附表の構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価(Ⅲ 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い)を判定するための数値です。

※2 建築物の耐震改修の促進に関する法律第5条第3項第1号の要安全確認計画記載建築物

耐震診断結果公表

■小学校・中学校・中等教育学校の前期課程・特別支援学校

11	大麻中学校		江別市大麻宮町1番地	中学校					法第5条第3項第1号※2
	ホール棟・管理棟 (RC造)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」			$I_s/I_{so} = 1.15$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.77$	(1.00) (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成20年10月) $Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
	西校舎棟 (RC造)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」			$I_s/I_{so} = 1.12$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.46$	(1.00) (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成20年10月) $Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
	東校舎棟 (RC造)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」			$I_s/I_{so} = 1.23$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.48$	(1.00) (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成20年10月) $Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
	特別教室棟 (RC造)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」			$I_s/I_{so} = 1.41$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.91$	(1.00) (0.27)	-	-	$Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
	新校舎棟 (RC造)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」			$I_s/I_{so} = 1.19$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.52$	(1.00) (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成20年10月) $Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
	屋内体育館棟 (S造)	文部科学省大臣官房文教施設部による「屋内運動場等の耐震性能診断基準」 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断基準」			$I_s/I_{so} = 1.25$ $q = 1.41$	(1.00) (1.00)	-	-	耐震改修完了 (平成20年10月) $Z=0.9$
12	大麻東中学校		江別市大麻697番地	中学校					法第5条第3項第1号※2
	普通教室棟 (RC造)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」			$I_s/I_{so} = 1.09$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.76$	(1.00) (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成17年9月) $Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
	特別教室棟 (RC造)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」			$I_s/I_{so} = 1.61$ $C_{TU} \cdot S_D = 1.13$	(1.00) (0.27)	-	-	$Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
	管理棟 (RC造)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」			$I_s/I_{so} = 1.26$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.89$	(1.00) (0.27)	-	-	$Z=0.9, G=1.0, U=1.0$ 「U=1.0に補正」
	屋内体育館 (S造)	文部科学省大臣官房文教施設部による「屋内運動場等の耐震性能診断基準」 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断基準」			$I_s/I_{so} = 1.18$ $q = 2.55$	(1.00) (1.00)	-	-	耐震改修完了 (平成17年9月) $Z=0.9$

※1 「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」欄における括弧書きは、附表の構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価(Ⅲ 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い)を判定するための数値です。

※2 建築物の耐震改修の促進に関する法律第5条第3項第1号の要安全確認計画記載建築物

耐震診断結果公表

■小学校・中学校・中等教育学校の前期課程・特別支援学校

13	野幌中学校	江別市西野幌92番地3	中学校					法第5条第3項第1号※2	
	管理棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.28$ $C_{T0} \cdot S_D = 0.35$	(1.00) (0.27)	-	-	耐震改修完了 (平成19年9月) Z=0.9,G=1.0,U=1.0 「U=1.0に補正」
	東校舎棟 (RC造)			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	$I_s/I_{so} = 1.01$ $C_{T0} \cdot S_D = 0.28$	(1.00) (0.27)	-	-	Z=0.9,G=1.0,U=1.0 「U=1.0に補正」
	屋内体育館 (S造)			文部科学省による「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s/I_{so} = 1.10$ q = 2.38	(1.00) (1.00)	-	-	耐震改修完了 (平成19年9月) Z=0.9

※1 「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」欄における括弧書きは、附表の構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価(Ⅲ 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い)を判定するための数値です。

※2 建築物の耐震改修の促進に関する法律第5条第3項第1号の要安全確認計画記載建築物